

令和2年度私立幼稚園における預かり保育利用実態調査

施設の基本情報

施設名を記入してください。

幼稚園番号を記入してください。

1 令和2年度の預かり保育の実施状況についてどちらかに○を入力してください。

実施している

⇒設問2以降について回答してください。

実施していない

⇒質問は以上です。

2 無償化への対応のために令和2年4月から新たに預かり保育の担当教員を雇用・増員しましたか。

(複数選択可)

ア. 雇用した ⇒ 人

イ. 雇用していない

ウ. 雇用を検討中

エ. 現有の教員の中で預かり保育担当者を増員した ⇒ 人

オ. 募集したが、採用できなかった

※本調査における預かり保育担当教員は幼稚園教諭免許、保育士資格を有する者に限りません。

※例) 無償化による利用者増加に対応するため、令和元年9月から担当者を1人雇用した。

⇒「雇用した、1人」として回答

例) 無償化による利用者増加に対応するため、令和元年10月から、それまで預かり保育担当外であった教員1人を新たに担当に加えた。

⇒「増員した、1人」として回答

※「エ」に該当する場合は、預かり保育担当教員の増員した延べ人数を記載してください。

例) 1日の預かり保育 3人体制 延べ6人で担当 から 4人体制 延べ8人で担当

⇒「増員した、2人」として回答

3 預かり保育に使用する保育室を令和2年4月から増やしましたか。

増やした ⇒ 室 から 室に増

増やしていない

4 預かり保育利用料について回答してください。

(1) 預かり保育利用料の設定金額を令和2年4月から変更しましたか。

はい ⇒ (2) の設問に回答してください。

いいえ ⇒変更を検討していますか？

はい

いいえ

(2) 設定金額を変更した理由を記載してください。

(3) 令和元年6月もしくは7月の園児一人あたりの預かり保育利用料の概算額を記入してください。

円

※補食（おやつ）代を利用料と別に徴収している場合は、回答の金額に含めないでください。
利用料が補食（おやつ）代を含む場合は、そのままの金額をご回答いただいて結構です。

【計算方法の例】

令和元年6月に預かり保育を利用した全園児の利用料合計額が 400,000円
令和元年6月に預かり保育を利用した園児数（※）が 100名 の場合、
（※）1人が複数回利用した場合は1人としてカウント
 $400,000円 / 100名 = 4,000円$

(4) 令和2年6月もしくは7月の園児一人あたりの預かり保育利用料の概算額を記入してください。

円

※補食（おやつ）代の取扱いは（3）と同様としてください。
※無償化による補助を除いた、保護者の実質的な負担額を記入してください。

【計算方法の例】

令和2年6月に預かり保育を利用した全園児の利用料合計額が 250,000円（無償化による補助金額を除く金額）
令和2年6月に預かり保育を利用した園児数（※）が 100名 の場合、
（※）1人が複数回利用した場合は1人としてカウント
 $250,000円 / 100名 = 2,500円$

5 預かり保育の実施時間について回答してください。

(1) 預かり保育の実施時間を令和2年4月から変更しましたか。

はい ⇒ (2) の設問に回答してください。

いいえ ⇒ 変更を検討していますか？ はい いいえ

(2) 変更した内容について回答・記入してください。（複数選択可）

ア. 預かり保育利用時間を拡充した
(例：朝の預かり保育を開始した。19時まで時間を延長した。土曜日の実施など)

イ. 預かり保育時間を短縮した
(例：朝の預かり保育をやめた。19時までを17時までに短縮した。など)

6 令和2年度の預かり保育の実施見込みについて、以下の表の当てはまる欄に○を入力してください。

教員	通常保育日				長期休業日		休業日 10日以上
	2時間以上 5時間未満	5時間以上 6時間未満	6時間以上 7時間未満	7時間以上	15日以上 30日未満	30日以上	
1人							
2人							
3人							

※令和2年度に限り、4月、5月の臨時休園実施期間中に預かり保育を実施した場合、預かり保育事業補助金の取扱い上は保育日の区分が「長期休業日」となります。長期休業日の実施状況は当該取扱いに基づき回答してください。なお、詳細は令和2年6月16日付けの「令和2年度大阪府私立幼稚園預かり保育事業補助金の事業計画書の記入について」を参照してください。

7 令和2年6月時点の新2号認定の園児数を記入してください。

新2号認定（※）の園児数 人

（※）子育てのための施設等利用給付認定2号のことです。まだ認定されていない場合は、新2号認定と見込まれるおおよその人数を記入してください。

8 令和2年6月もしくは7月に「通常の預かり保育」（※）を実施した日の利用園児数について、各園児が何時間預かり保育を利用したのか下記の表の当てはまる欄に人数を記入してください。1日の利用園児数のうち、新1号認定児と新2号認定児（注1、2）の内訳を記入してください。

（※）園行事や短縮保育がなく、利用者数も概ね平均的な1日を任意に抽出してください。

6月もしくは7月の通常保育日						
	2時間未満	2時間以上 5時間未満	5時間以上 6時間未満	6時間以上 7時間未満	7時間以上	合計
1日利用 園児数	0	0	0	0	0	0
新1号 認定(注1)						0
新2号 認定(注2)						0

※青色のセルは
自動計算されます。
入力不要です。

（注1）新1号＝子育てのための施設等利用給付認定1号
（注2）新2号＝子育てのための施設等利用給付認定2号

《記入例》

6月もしくは7月の通常保育日						
	2時間未満	2時間以上 5時間未満	5時間以上 6時間未満	6時間以上 7時間未満	7時間以上	合計
1日利用 園児数	5	15	10	10	5	45
新1号 認定(注1)	2	10	6	5	2	25
新2号 認定(注2)	3	5	4	5	3	20

7/〇〇日の預かり保育の利用状況

- ・ 2H未満の利用者の数 ⇒ 5人
- ・ 2H以上5H未満の利用者の数 ⇒ 15人
- ・ 5H以上6H未満の利用者の数 ⇒ 10人
- ・ 6H以上7H未満の利用者の数 ⇒ 10人
- ・ 7H以上の利用者の数 ⇒ 5人

利用者合計：45人

うち、

- ・ 新1号認定の利用者数 ⇒ 25人
- ・ 新2号認定の利用者数 ⇒ 20人

9 預かり保育にかかる市町村との連携等について回答してください。

(1) 預かり保育について、市町村と連携していることがありますか。

はい ⇒具体的な内容を記載してください。

いいえ

(2) 連携施設（※）がありますか。

（※）小規模保育施設で、その卒園生を幼稚園に優先的に入園させることになっている施設。

はい

いいえ

10 預かり保育の課題となっていることについて、当てはまるもの全てに○を記入してください。

<input type="checkbox"/>	預かり保育担当者の確保が困難
<input type="checkbox"/>	人件費等の経費の負担が増しており、利用料を値上げせざるを得ない
<input type="checkbox"/>	利用希望者が多く、全ての希望者を受け入れられない
<input type="checkbox"/>	特になし
<input type="checkbox"/>	その他 (<input type="text"/>)

↑「その他」を選択された場合は、具体的な内容を記載してください。

質問は以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。